



kibibi museum

屏風

BIOMBO

名品展

2024 12/7 [土] ~ 2025 4/16 [水]

- 開館時間 / 10:00 ~ 18:00 (入館は17:30まで)
- 休館日 / 月、火曜日 ※祝日の場合は翌日に振替。

屏風名品展

期 間 2024年12月7日(土)～2025年4月16日(水)

休館日：月、火曜日

※ 祝日の場合は振替 12月26日(木)～1月3日(金)は休館、
2月10日(月)～11日(火・祝)は開館 2月12日(水)～13日(木)は休館

※ 展示替により休館日が変わる場合がございます。当館のwebサイト、Instagramでご確認ください。



このたびは当館のコレクションの中から、屏風の名品をご紹介します。倉敷市出身の洋画家・寺松国太郎(号・坦斎)が手掛けた六曲一隻の大作《芙蓉峰の図》《梅下の酒宴》、倉敷市連島にある宝島寺ゆかりの僧・寂庵の書による二曲一隻《丹頂万年鶴 緑毛百尺亀》など、新春にふさわしい、晴れやかなモチーフの作品をご覧ください。



寂庵《丹頂万年鶴 緑毛百尺亀》

1階 どうとう 刀陶の間 吉備と出会う

「吉備の真髓と出会う」をテーマに、考古遺物、備前焼、刀剣を展示します。考古遺物は倉敷市酒津出土の弥生土器や円筒埴輪、備前焼は須恵器から近代細工物まで、その歴史を厳選された作品でご紹介します。



《円筒埴輪》

関連行事「倉敷春宵あかり」

2025年3月(予定)

倉敷美観地区を中心に開催される春のライトアップイベント『倉敷春宵あかり』。当館でも竹林庭園のライトアップやイベントを予定しています。詳細は当館のwebサイト、Instagramに順次アップして参ります。



2階 ゆうさい 有彩の間 吉備の油彩画の輝き

「百花生ず 吉備彩描」をテーマに、地元作家の油彩画をご紹介します。倉敷市出身の画家・河原修平が描いた静物画を展示します。



河原修平《花束(蓮)2》

表面 寺松国太郎《梅下の酒宴》(部分)

倉敷美観地区へのアクセス
■ 倉敷ICから車で 約15分
■ 早島ICから車で 約15分
■ JR倉敷駅から徒歩 約15分



開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)
休 館 日	月、火曜日 (祝日の場合は振替) 12月26日(木)～1月3日(金)は休館、 2月10日(月)～11日(火・祝)は開館、 2月12日(水)～13日(木)は休館
入 館 料	一般 700円 中高生 500円 小学生 300円 ※Eチケットを当館ウェブサイトから販売しております ※10名以上の団体は2割引 ※車椅子の方が入館される際の介助者は無料

吉備と出会う 吉備に恋する



きび美ミュージアム

一般財団法人 倉敷山田コレクション きび美ミュージアム
〒710-0046 岡山県倉敷市中央1丁目4-22「くらしき宵待ちGARDEN」内
TEL: 086-425-8080 FAX: 086-425-8181 ✉ info@kibibi.or.jp
https://kibibi.or.jp

